# <u>CentreCOM™LA100-PCI</u>



WindowsNT Version 4.0 NetWare Version 4.11J MS-DOS 7777

CentreCOM LA100-PCIシリーズイーサネットアダプターをご購入いただき、誠 にありがとうございます。この文書は、「LA100-PCIシリーズ ユーザーズマニュア ル」の内容を補足するもので、以下の内容が記載されています。

1.	WindowsNT Ver. 4.0	2
2.	NetWare 4.11J クライアント (MS-DOS)	12
3.	NetWare 4.11J サーバー	14
4.	最新ドライバーソフトウェアの入手方法	15
5.	本文書に関するご注意	16

本文書は以下の仮定のもとに記述されています。

- [1] AT**互換機の場合**はフロッピーディスクドライブをA:、インストー ル先ドライブをC:、CD-ROMドライブをE:と仮定します。
- [2] PC-98 シリーズの場合はフロッピーディスクドライブを B:、イン
- ストール先ドライブを A:、CD-ROM ドライブを D:と仮定します。 [3] Windows NT Ver.4.0 はご使用のコンピュータに既にインストー ルされているものとします。

- アライドテレシス株式会社

# 1. WindowsNT Ver. 4.0

WindowsNT Ver. 4.0にNDISドライバーをインストールする手順を説明します。ドライバーは、「LA100-PCIドライバーディスク」の「¥WINDOWS.NT」に置かれています。

ドライバーディスクは、「PC-98 シリーズ」用、「AT **互換機**」用の2種類が同梱されています。インストール対象のパソコン機種に合わせてご使用ください。



Windows NTのハードウェア互換性リスト(Windows NTパッケージに同梱されています)に 挙げられていないパソコン機種で本ドライバーをご使用になる場合は、お客様の責任においてご 使用ください。それらのパソコン機種で本ドライバーをご使用になる場合は、ユーザーサポート の対象になりません。



ここに挙げた例は一例であり、お客様の使用するパソコンやネットワーク環境によって、手順や 表示画面が異なることがあります。予めご了承ください。

本書では、Windows NT Server を用いて説明を行います。Windows NT Workstation をご使用の場合は画面の様子が本書に掲載しているものと若干異なる場合があります が、インストールの手順はほぼ同じです。

## 1.1 インストールの手順(概要)

本アダプターを使用するための手順は以下の通りです。

- 本アダプターをパソコンの拡張スロットに取り付けます。
   設置の手順は「ユーザーズマニュアル」第2部「1 本アダプタの組み込み」をご覧ください。
- 2 本アダプターをイーサネットに接続します。 接続の手順は「ユーザーズマニュアル」第2部「2 イーサネットに接続する」をご覧ください。
- 3 ドライバーのインストールを行います。 本書「1.2 NDISドライバーのインストール」にしたがって、インストールを行ってください。

# 1.2 NDIS ドライバーのインストール

「既にWindowsNT Ver.4.0のインストールは終了しているが、アダプター用ドライバーを含むネットワーク 環境が全くインストールされていない」<sup>+1</sup>場合の本アダプター用ドライバーのインストール手順について説明 します。また、<u>ここではWindows NT Setup が要求する問い合わせに対して、基本的にデフォルトで答える</u> と仮定しています。

 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして ください。「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。



 (2) 「マイコンピュータ」ウィンドウの「コントロールパネ ル」アイコンをダブルクリックしてください。「コント ロールパネル」ウィンドウが表示されます。

31/42-1L	8.74	•	1 B B	• X:
Fed Fast	ODBC	PC 3-1' PC 3-1'	SCSI 7979	1773年-1450 近期上来学生
()-+++	****	107-A	₩ ₩-₩-	1+12
924°	2274	<b>5</b> 971- #-+	7-3° 9'W43	et e
2576-	1000-7	574 X-4	764	79/3

🙁 2

図 1

(3)「コントロールパネル」ウィンドウの「ネットワーク」ア イコンをダブルクリックしてください。図3のダイアロ グが表示されます<sup>+1</sup>。「今すぐインストールします か?」の問いに対して、「はい(Y)」をクリックしてく ださい。



## 図3

†1 「Windows NT ネットワークのインストール」で「まだネットワークに接続しない(D)」を選択したとき、 このダイアログが表示されます。 (4) 「ネットワークセットアップウィザード」ダイアログが表示されます。
 「ネットワークに接続(W):」にチェックマークを付け、「次へ(N)>」をクリックしてください。



図4

(5) 下記のダイアログが表示されたら、
 「一覧から選択 (S):」をクリックしてください。

【検索開始】をたらりするとおっけークアクリルの検索を開始します。
植物開始(① 3-4-0-0 797) Tau)
-100-081952

図 5

(6) 本アダプター用のドライバーを選択します。

CD-ROMからインストールする場合

「ネットワークアダプタの選択」ダイ アログから「Allied Telesis LA100-PCI-T Adapter」を選択し、「OK」を クリックしてください。

図6

<b>H</b>	ハードウェアに適合するネットワーク アタンなを別ックして、[OK] を別ックしてください このコンボーネントのインストール ディスカがある場合は、「ディスグ史用」を別ックして ださい。
ネットワーク	ፖጶን"ኳ <u>(N)</u> :
📑 Adv	anced Micro Devices AM2100/AM1500T Adapter
<b>⊑_</b> }A⊞	d Telesis LA100-PCI-T Adapter
100 A 112	
Alle 🖉	d Telesis LAISA Adapter
Allie Allie	d Telesis LAISA Adapter d Telesis LA-PCI Adapter
Allie Allie Allie	id Telesis LAISA Adapter id Telesis LA-PCI Adapter id Telesis RE2000 Adapter
Allia Allia Allia	di Telesis LAISA Adapter di Telesis LAISA Adapter di Telesis RE2000 Adapter ディスグ使用(h)
E Allia E Allia E Allia	di Telesis LAISA Adapter di Telesis LA-PCI Adapter di Telesis RE2000 Adapter ディスグ使用(L)
<b>By</b> Alli <b>By</b> Alli B <b>y</b> Alli	di Telesis LAISA Adapter di Telesis LA-PCI Adapter di Telesis RE2000 Adapter ディスク使用仕)

† 1 「Windows NT ネットワークのインストール」で「まだネットワークに接続しない(D)」を選択したとき、 このダイアログが表示されます。

#### ドライバーディスク†1からインストールする場合

図6(前ページ)の「ディスク使用(H)」ボタンをクリックしてください。

図7のダイアログが表示されますので、ディ レクトリとして「drv:¥windows.nt」を入力 し、「OK」をクリックしてください。ここで drvは、フロッピーディスクのドライブ名で す。

図7

<sup>r</sup>Allied Telesis LA100-PCI-T Ethernet Adapter」を選択し、「OK」をクリックして ください。



OEM オブションの選択 🛛 🔀
ハートウェア製造元のディスクでサポートされている ソフトウェア を選択してください。
Allied Telesis LA100-PCI-T Ethernet Adapter
OK キャンセル ヘルフ*(H)

検索開始(力)

(理学問題) モガックするとネットワークアキフトの検索を開始します。

하나가 가가 가는 교 때 Alled Telesis LAION-PCI-T Ethernet Adapte

図8

(7) 「ネットワークセットアップウィザード」の 「ネットワークアダプタ (A):」の「Allied Telesis LA100-PCI-T Ethernet Adapter (または「Allied Telesis LA100-PCI-T Adapter いい下同様)にチェックマークを 付け、「次へ (N):」をクリックしてください。

	-%0	8400-
(馬台田)	25007	44288

(8) 使用するネットワークプロトコルにチェッ クマークを付け、「次へ (N):」をクリックし てください。お客様のネットワークでどの ようなプロトコルが使用されているかは、 システム管理者にご相談ください。ここで は、「TCP/IP プロトコル」のみをチェック すると仮定します。



図 10

<sup>+1</sup> フロッピーディスクでの供給の場合、CD-ROMに含まれるドライバーよりも新しいものが提供されてい ることがあります。最新のドライバーは、バグフィクスや機能の改良などがほどこされています。最新 のドライバーの入手方法は「4. 最新ドライバーの入手方法」をご覧ください。

(9) 使用するサービスにチェックマークを付け、「次へ(N):」をクリックしてください。お客様のネットワークでどのようなサービスが使用されているかは、システム管理者にご相談ください。

🛛 11

(10) メッセージを確認して、「次へ (N):」を クリックしてください。



(11) CD-ROMドライブに Windows NTの供 給ディスクを入れ、WindowsNTのイン ストール元のディレクトリを指定して ください。AT互換機の場合は「drv: ¥i386」、PC-98の場合は「drv:¥PC98」 となります。ここで drvは CD-ROM ド ライブのドライブ名です。

Windows N7	「 セットアッフ <sup>*</sup>	×
đ	しくつかの Windows NT フィルをオビーする必要があります。 セットアッフは、大の場所でフィルを検索します。ほかの場所を検 案させたし場合は、新しし場所を入力し、【続行】を外かしてくど さし。	続行 キャンセル
	e¥i386	

#### 🛛 13

(12) LA100-PCI-Tの設定を行います。適切な項目を選択したあと「OK」をクリックしてください。

#### Connection Type:

10BASE-T、100BASE-TX、全 2重、半2重などの選択を行いま す。 デフォルトは「AutoSense」で す。 図 14a

Allied Telesis LA100-PCI-T	ፖያንን ክ ከተኑ  セットアップ	×
Connection Type:	AutoSense 💌	続行
<u>T</u> ransmit Threshold:	AutoSense 100BaseTx 100BaseTx Full Duplex	キャンセル
Store And Forward:	10BaseT 10BaseT Full_Duplex	<u>^⊮プ(H)</u>

AutoSense

Auto-negotiationを有効(Enable)に設定します。接続されているハブがAuto-negotiation をサポートしている場合、可能な最高の速度となります。しかしながら、ハブがAutonegotiationをサポートしていない場合、通信速度のみ自動的に検出し、検出された速度の 半2重モードとなります。ハブがAuto-negotiationはサポートしていないが、100Mbps の全2重モードをサポートしている場合、最高の通信速度を得るためには「100BaseTx Full\_Duplex」を選択しなければなりません。

100BaseTx

100BASE-TX の半2重モードに設定します。

100BaseTx Full\_Duplex

100BASE-TX の全2重モードに設定します。 10BaseT

10BASE-TXの半2重モードに設定します。

10BaseT Full\_Duplex

10BASE-TXの全2重モードに設定します。

🗷 14b

Transmit Threshold:

Store And Forward(後述)がDisabledのときに意味をもつパラメー タで、送信開始のしきい値を指定し ます。通常は、AutoSelectでご使用 <u>ください</u>。

Allied Telesis LA100-PCI-T	アダプ ダ カート゛ セットアップ	×
Connection Type:	AutoSense 💌	続行
Transmit Threshold:	AutoSelect 💌	キャンセル
Store And Forward:	AutoSeleot 72 bytes 96 bytes 128 bytes	^⊮7°( <u>H</u> )
	160 býtes 256 býtes 512 býtes ▼	

例えば、96bytesを選択した場合、送信FIFOバッファに96バイトがたまった時点でパケットの送信が開始されます。AutoSelectを選択した場合は、自動的に最適な値を選択します。72、96、128、160bytesは10BASE-Tで使用する場合の値、256、512、1024bytesは、100BASE-TXで使用する場合の値です。

Store And Forward:

本アダプターが送信を開始するタ イミングを指定します。通常は、 Disabled でご使用ください。

Allied Telesis LA100-PCI-T	· ፖダንプタ カート` セットアッフ <sup>*</sup>	×
Connection Type:	AutoSense 💌	続行
Transmit Threshold:	AutoSelect 💌	キャンセル
Store And Forward:	Disabled	<u>^⊮7°(H</u> )

🗷 14c

Disabled を選択した場合は Transmit Threshold ()の設定が有効になります。Enabled を選択した場合は、送信データの全てが送信 FIFO バッファにたまった時点でパケットの送信が開始 されます。 (13) コピーが始まります。

割されたさかワーナ コルデーネントとっさみ じんかない サード・アメータ クトルルます。 れたわってした。キンタを且しくインスシールするために、 必要 コロンて (78)が後天されます。
#/# 78138-0039-6#12¥.

🛛 15

(14)「DHCPを使用するか?」を質問されます。ここでは、デフォルトである「いいえ (N)」をクリックすると仮定します。

TOR/IP \$	10/7/7
	キャリークムにていたり デーバージをから通信法 朝鮮ない # アトンス会議会するように TON P 会話的することびできます。不可な通信は、シント会社会に関い合わせてびため LOHOF 気気的し ますなす
	13. tp

図17

図 18

(15) (14)でDHCPを使用しない設定としたので、TCP/IP のプロパティとしてIPアドレスなどの値を設定しな ければなりません。次に入力例を示します。これら の値は、お客様の環境における値を入力してください。

11合確範疇を対応 したシンプ	きます。キャクールとう スを聞い合わせて、	DHOP サーハ そのわしスタ	かられ の合きま 下の本 のガニン・
79'7'9(2). [1] Alled Telesis LA	100-POI-T Etherne	et Adaptar	
C DHCD Hards	A IO 753.138 PH	17.500	
● IP 开与大き指定	175(2)	12.240	
19 7h%xx0x	150 87	28 131	1
18 93-76,700 1977年98 77,596,00	150 87 255 255	28 131	1
18 99-76200 1977-97: 7259 <u>6</u> 0 77711-17-172-18	150 87 255 255 20: 150 87	28 131 295 0 28 32	1 1

(16) DNS (Domain Name System)の設定をします。 「DNS」のタブをクリックしてください。図18 に入 力例を示します。ここでは、ホスト名として「keith」 を仮定しています。

	The state of the s	C. S. S. S. Star	
	1.1.4	100-0698	10 g
©			
			上へ(01
			下へ(804
編集(2)-		108620	
1900-			
			1-APIT
			TA004
			1.
	図	9 980- 190-	60

(17) 続いて、「WINS(Windows Internet Name Service) アドレス」の設定を行います。右の画面では、 「Windows 名前解決にDNSを使う (N)」を仮定しま した。

> 必要であれば、さらに「DHCPリレー」「ルーティン グ」の設定を行い、最後に「OK」をクリックしてく ださい。これらの設定の詳細についてはシステム管 理者にご確認ください。

> 図 19 は Windows NT Server の場合の例です。Windows NT Workstationをご使用の場合は「DHCP リレー」タブはあ りません。

77(7) Winds ゲーバー(20) [150 67 28 53] (17/9) Winds ゲーバー(2) (17/9) Winds ゲーバー(2) I Windows 名前編別に DNG を使う(2)	37 Mind Talaxia LA100-PC	CI-T Ethernet Adapter
thかy Wins サーバーG) Windows 名前観灯に DNS を使うな	(かけが WINS サーバーW)	150 87 28 131
2 Windows 名前観灯こD16 を使うgg	(1/97) WINS 9-1-15):	
I LIMHOSTS 参照を行う回 LIMHOSTS を取り込む中.	Windows 名前解決にDN E LMHOSTS 参照を行う回	s を使うゆ LNHOSTS を取り込むゆー

(18)「次へ (N)」をクリックしてください。



🛛 20

図 19

(19)「次へ (N)」をクリックしてください。



 (20)「次へ (N)」をクリックしてください。
 図 2 2 では、「ワークグループ (WORKGROUP)」をそのまま使用す ると仮定します。 

 #19-1 セルシック・マッパーン

 エビュー教行・ウバーンをお出ます(ハロン・ちりくのを知道をあかき変更な、そのなおをパワレーアくたく、レージンを発展すればより、あらくはようかすなお開かれからない時かは、キャイン増速量にお聞いてくたさい。

 レビューをお店

 レビュー

 レビューをお店

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビューをお日

 レビュー

22 🛛

23

(21)「完了」をクリックしてください。

このかったうムを再始と動したのすればないません。。

(22)「はい(Y)」をクリックし、パソコンを再 起動してください。



24

# 1.3 本アダプターのドライバーを削除する

 「マイコンピュータ」 「コントロールパ ネル」「ネットワーク」とたどって行き、 「ネットワーク」パネルの「アダプタ」タ ブをクリックしてください。

ールパ	۶»۲۶-۶ ? ×
行き、	識別 サービス フロトコル アタウタ バインド
タ」タ	ネットワーク アダブ \$2(11):
	■ [1] Allied Telesis LA100-PCI-T Ethernet Adapter          道動(会)       肖耶象(会)       7'цл'7л(会)       更新(型)
	J用日の気化7月U. Allied Telesis LA100-PCI-T アダプネトライパ <sup>®</sup>
図 25	OK ++>721

(2) 「ネットワークアダプタ (N):」で「Allied Telesis LA100-PCI-T Ethernet Adapter」を選択し、「削除
 (R)」ボタンをクリックしてください。

ネットワークアダプターを削除しても、そのアダプターにバインドしていたプロトコルや、サービスは 削除されません (一部の設定値、例えば TCP/IP における IP アドレスなどは削除されます)。したがっ て、ドライバーを再インストールすれば、再びそれらのプロトコル、サービスなどを使用することがで きます。

# 2. NetWare 4.11J クライアント (MS-DOS)

AT 互換機、PC-98 シリーズにおける NetWare 4.11JのMS-DOS、Windows 3.1 クライアントのインストールにおける要点を説明します。インストール手順の詳細は、NetWare 4.11Jのマニュアルをご覧ください。

また、ここでは<u>インストールでは、「クライアントフロッピーディスク」を使用すると仮定します</u> (CD-ROM から直接インストールすることもできます)。「クライアントフロッピーディスク」は、NetWareのCD-ROM の「INSTALL」コマンドで作成することができます。

本アダプター用のドライバーディスクは、「PC-98**シリーズ」**用、「AT**互換機」**用の2種類が同梱されています。インストール対象のパソコン機種に合わせてご使用ください。

## 手順

 「NetWare Client for DOS and MS Windows Disk 1」をフロッピードライブに入れ、下記のコマンド を実行してください。

#### AT 互換機

A:¥>INSTALL

PC-98 シリーズ

 ${\tt B: $$} > \texttt{INSTALL}$ 

- (2) 表示される質問に対して、メニュー「番号」を入力してください。質問項目は、以下の3点です。
   ・お使いのコンピュータの選択
  - ・インストールするクライアントの選択
  - ・時間に関する環境変数の設定
- (3) NetWareのインストーラが表示するメッセージにしたがい、表示されている項目1.、2.、3.、4.の問い を決定してください。
- (4)「5. ネットワークボードのドライバーを選択してください」を実行すると、「ドライバディスクの挿入」 を促す画面が表示されます。フロッピードライブをLA100-PCIドライバーディスクに入れ替え、下記 のディレクトリ名を入力してリターンキーを押してください。

#### AT 互換機

A: ¥NETWARE.DOS¥NW411

PC-98 シリーズ

B:¥NETWARE.DOS¥NW411

(5) 「CentreCOM LA100-PCI」を選択し、リターンキーを押してください。

(6) 「CentreCOM LA100-PCIの設定」という画面が表示されます。以下の項目の設定が終了したら ESC キーを押し、この画面を終了してください。

Media Frame Type(S) ご使用になるフレームタイプを選択してください。

- (7) 以後、インストールプログラムが表示するメッセージに従って操作してください。
- (8) インストールが終了し、DOSプロンプトが表示されたら、リセットスイッチを押してパソコンを再立ち上 げしてください。

## インストール結果

インストールが終了すると、NetWareクライアントの動作に必要なファイルやドライバー「LA100.COM」が コピーされ、NET.CFG、STARTNET.BATが作成されます。NetWareのインストーラは、AUTOEXEC.BAT に「@CALL *drv*:¥NWCLIENT ¥STARTNET」、PATHに「*drv*.¥NWCLIENT」、時間に関する環境変数「SET TZ=JST-9」を追加します(「*drv*:」はドライブ名)。

NetWare クライアントのインストーラに対して、デフォルトの項目を選択したときのNET.CFG、 STARTNET.BAT を示します。

NET.CFG (PC-98)

```
Link Driver LA100
FRAME Ethernet_802.2
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE = F
NETWARE PROTOCOL = NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE = PC98
LONG MACHINE TYPE = NEC_PC
```

NET.CFG (AT 互換機)

```
Link Driver LA100
FRAME Ethernet_802.2
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE = F
NETWARE PROTOCOL = NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE = DOSV
```

下記に AT 互換機における例を挙げます。PC-98 シリーズでは、ドライブ名「C:」は「A:」となります。

SET NWLANGUAGE=nihongo C:¥NWCLIENT¥LSL.COM C:¥NWCLIENT¥LA100.COM C:¥NWCLIENT¥IPXODI.COM C:¥NWCLIENT¥VLM.EXE

## 手作業による NET.CFG の編集について

NetWare 3.11J や当社の CentreNET PC/TCP との共存環境を構築したり、回線速度、全2重/半2重などの設定を行う場合は、別冊子「ユーザーズマニュアル」の「3.1.1 NetWare クライアントのインストール結果(NET.CFG)」をご覧ください。これらの記載内容は、NetWare 4.11J に対しても適用できます。

# 3. NetWare 4.11J サーバー

NetWare 4.11J サーバーのインストール手順は、4.1J サーバーの手順とほぼ同様です。別冊子「ユーザーズマニュアル」の「3.3 NetWare 4.1J サーバー」をご覧ください。ここでは、注意すべき点についてのみ説明します。

ユーザーズマニュアルに記載の (3) において、項目「ドライバのロード」は 4.11J では項目「追加ドライバの選択」となっています。

ユーザーズマニュアルに記載の (5) において、次のディレクトリを入力してください。ここでは、フロッピー ドライブを A:と仮定します。

A:¥NETWARE.386¥NW411

# 4. 最新ドライバーソフトウェアの入手方法

当社は、改良などのために予告なく、本製品のドライバーのバージョンアップやパッチレベルアップを行うことがあります。最新のドライバーソフトウェアは、次の3つの方法で入手することができます。

NIFTY-Serve からの入手

- NIFTY-Serve にログインし、TOPメニューのプロンプト「>」に対して、
   「GO SLANVB」を入力します。
- <LAN Vendor Station B> に入会していない場合、入会手続きの「3」を行ってください。
   「2」の「一時利用」では、ダウンロードを実行できません。
   既に入会済みの場合はこの手続きは表示されません。
- (3) <LAN Vendor Station B>のトップメニューが表示されます。
   データライプラリの「4」を入力してください。
- (4) ライブラリ名から Allied Telesis Data Library の「4」を入力してください。
- (5) データライブラリでデータ一覧の「1」を入力してください。
- (6) 一覧の中からご希望のドライバーの番号を入力してください。
- (7) 表示される指示にしたがって、ダウンロードを実行してください。

#### インターネットのホームページからの入手

- Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator などの Web プラウザを使用して、 アライドテレシスのホームページ「http://www.allied-telesis.co.jp」にアクセスします。
- (2) 「DOWNLOAD」をクリックしてください。
- (3) 「LAN アダプター・ドライバー」の「FTP Server」をクリックしてください。
- (4) 「pub/」ディレクトリをクリックしてください。
- (5) 「drivers/」ディレクトリをクリックしてください。
- (6) ご希望のドライバーをクリックしてください。

### フロッピーディスクでの入手

当社のカスタマー・マーケティング(TEL. 0120-860-442、9:00~17:30/月~金)までお問い合わせください。実費にて最新ドライバーのフロッピーディスクをご提供いたします。

# 5. 本文書に関するご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有 しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますの でご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更、改良することがありますのでご了承 ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了 承ください。
- (C) 1997 アライドテレシス株式会社

Microsoft、Windows、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。 Novell、NetWare は、米国 Novell, Inc.の登録商標です。 この文書に掲載されているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

1997年01月	Ver.1.0 pl 0	1st release
1997年03月	Ver.1.0 pl 1	記述変更